

承認No. 872 有限会社野元商店

経営革新計画のテーマ

鹿児島の食文化である鶏さしを変える！！ ～食のまちいちき串木野に旋風を～

経営革新承認日：令和5年9月13日 承認期間：令和5年1月～令和7年12月

“「1社依存」からの脱却に向けた新規事業への挑戦”

当社は、鹿児島くみあいチキンフーズ川内食品工場の協力会社として、平成2年に創業。その後、2代目となる現代表が従業員承継を受け、平成17年に法人化。主にブロイラーの受託加工処理を行う畜産食料品製造業を営み、男女幅広い年代の社員が安心して“笑顔で働ける職場”として着実に業績を伸ばしている。

その一方で、請負先が1社のみで新たな販路拡大が必要なことや従業員の高齢化による多様な働き方ニーズへの対応が急務であったことから、今後当社が生き残っていくためには、現状に満足せず、新たな取組みの必要性を感じていた。

そこで、新たな自社商品を開発し、新店舗で一般消費者向けに販売を開始する新規事業に取り組むこととした。



“新商品開発で「さつま若しゃも」の魅力を発信”

味や肉質に高評価があるものの、県内で殆ど流通していない「さつま若しゃも」の特長を活かした商品を開発し、地域食材としての魅力を広めていく。まずは、取扱元（かごしまブランド団体）との調整により、原材料を確保し、醤油なしでも鶏本来のうまみを味わえる「鶏さし」を商品化した。

併せて、「桜島どり」を原料とした「唐揚げ」などのメニューを工夫し、客層や来店頻度を上げるための取組みを推進した。



会社概要

代表者：隈元 真一 業種：食料品製造業（畜産食料品製造業）
創業年：平成2年 従業員数：48人（令和6年5月期）
資本金：3,000千円 URL：<https://nomoto-shoten.com/>
所在地：いちき串木野市東塩田町136
電話番号：0996-33-2184

“新店舗を拠点に販路拡大へ”

いちき串木野市の中心市街地に新店舗をオープン。店内加工エリアで調理した上で、真空包装にて鮮度管理を徹底し、店舗販売する。また、ふるさと納税返礼品としての登録や品質保持のための急速冷凍機の導入等により、販売エリアを県内外にも拡大し、商品のPR、売上げの向上を目指す。

宣伝方法としては、ラインやインスタグラムなどのSNSを活用してタイムリーに効率よく伝えるほか、地域イベントへの出店などにより、当社の提供する「鶏さし」の美味しさをアピールする機会を幅広く確保する。

また、鹿児島県よろず支援拠点の支援を受け、オリジナルロゴのブラッシュアップやキャラクターを制作し、集客・販売促進に活用している。



“今後の事業展開”

中小企業の経営課題解決に向けて伴走支援を行う本県の「かごしま経営革新推進企業伴走支援事業」を活用するなどして、専門家の支援の下、商品別月次予算の計画策定と実績管理、季節メニューの考案等に取り組んでいる。

今後も「さつま若しゃも」の魅力を多くの方々に知ってもらい、ファンになってもらうとともに、イベントPRや地元飲食店との連携などで地域グルメとしてのポジションを獲得し、地域経済の盛り上げに貢献していきたい。

また、就労意欲のある高齢者が、これまでの知識や経験を活かしながら、働きやすい環境を整え、幅広い顧客年齢層との交流や働きがいを感じてもらい、活気ある豊かな生活に繋げることで、地域全体の活性化に寄与していきたい。